

た よう せい
多様性プロジェクト

車いすハンドボール デフハンドボール

体験会



@一般社団法人Knocku

@一般社団法人Knocku

日時

2024年2月10日(土)
14:00~16:10

会場への
アクセスはこちら!



場所

霞ヶ浦文化体育会館
(水郷体育館)
茨城県土浦市大岩田1051

対象 ● 小学3年生以上
参加費 ● 無料
定員 ● 40名(各体験会ごと)
申込方法 ● 右記のQRコードから
お申込みください。



<https://x.gd/MD6Tm>

主催：一般社団法人社会応援ネットワーク

共催：日本ハンドボールリーグ／茨城県ハンドボール協会／茨城デフハンドボール体験会実行委員会 他

後援：一般社団法人日本車椅子ハンドボール連盟

協力：一般社団法人Knocku／国立大学法人筑波技術大学／ISee Project／モルデックスジャパン株式会社

問合わせ

■ 車いすハンドボール体験会について
一般社団法人日本車椅子ハンドボール連盟(JWHF)
a.nakashima1960@gmail.com

■ デフハンドボール体験会について
日本ハンドボール協会デフハンドボール専門委員会
jha.deafhandball@gmail.com

デフハンドボール体験会に参加される方
(続けて車いすハンドボール体験会に参加される方も含む)は、
13時50分までに会場にお越しください。

14:00	デフハンドボール体験会 開会
14:05	デフハンドボール選手講演会
14:15	デフハンドボール体験
14:45	ゲーム体験
15:00	デフハンドボール体験会 終了



@一般社団法人Knocku



@一般社団法人Knocku

車いすハンドボール体験会

のみに参加される方は、
15時00分までに会場にお越しください。

15:10	車いすハンドボール体験会 開会
15:15	車いすハンドボール選手 講習会
15:25	車いすハンドボール体験
15:50	選手紹介(5分)
15:55	エキシビジョンマッチ
16:10	車いすハンドボール体験会 終了



車いすハンドボールとは?

1チーム4人 or 6人のプレーヤからなり、ボールを相手ゴールに投げ入れ、ゴールが決まった数を競う団体競技。障がいの有無や年齢、男女を問わず楽しめる。車いすハンドボールのルールは参加者の競技レベルや障害の重さ、競技志向性に合わせて調整可能であり、一人ひとりの多様性に配慮したルールをつくることができる。

デフハンドボールとは?

デフ(Deaf)とは、英語で「耳がきこえない」という意味。デフハンドボールは聴覚障害者の国際総合競技大会であるデフリンピックの夏季大会でも採用されている。きこえる人と同じ国際ルールに準拠し、1チーム7人ずつで、ボールを相手ゴールへと投げ入れ、得点を競う。聴力に頼らず、視野の広さと瞬発力で相手に挑んでいく姿は圧巻。

「多様性プロジェクト」とは?

多様性を生かして活躍する先輩に会いたい!

社会応援ネットワークでは、2019年からスタートした共生社会に向けた活動の一環として、全国各地の学校に「多様性プロジェクト」の出張授業を行っています。

この出張授業では、障害をマイナスやハンデと感ずるのではなく一つの個性ととらえ、社会で活躍するバラスポーツ選手や盲目の音楽家、手話ダンサーなどが講師をつとめます。

プロジェクトに出会ったすべての子どもたちが、それぞれの個性を認め合い、各自の夢に向かって「自分にもできる」と一歩踏み出すきっかけとなるような授業づくりを心がけています。



◀過去の多様性プロジェクトの動画はこちら

【主催】 **社会応援ネットワーク**

一般社団法人社会応援ネットワーク
〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町1-12-11-2304
TEL:03-6661-6617 <http://shakai-ouen.com>

